

開館30周年記念

みんなく ウィークエンド・サロン 研究者と話そう

「研究者と話そう」では、8月も多彩な話題を提供します。

夏休みの博物館で、
思わぬお話が聞ける
かも。来館者のみな
さんからの質問も
お待ちしております。
こんどのお休みには、
どうぞ民博へ。



東アジア・日本の文化展示
「おしらさま」

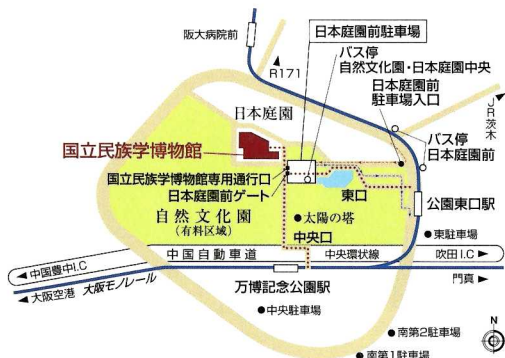
- 時間：14:30～15:30(予定)
- 参加費：無料(ただし、観覧券が必要)

* 毎週土曜日は、小学生・中学生・高校生は無料で観覧できます。
ただし、自然文化園を通行して来館される場合は、自然文化園の入園料が必要です。

編集後記

「くれる」という今の世の若者の実態にはそぐわないことばを切り口にしたことによって、執筆者の皆さんを悩ませてしまったかもしれない。しかし他のことば——例えば「背く」「歯向かう」「反抗」など——では、若者自身の心の葛藤、社会的権威と個人の関係、逸脱の仕方の時代性・地域性が見えてこないように思えた。

ジェームス・ティーンに象徴されるようなグレの美学が存在し得た社会と、「くれる」などという生易しい、ある意味でのんきなことばではあrawせない若者の逸脱行為が生まれる社会のギャップはどこからきたのか？この小さな特集では到底十分な答えは出ないかもしれないが、考えるきっかけになればと願っている。
(山中由里子)



交通案内

- 大阪・千里万博記念公園内
- 大阪モノレールで「公園東口駅」・「万博記念公園駅」下車徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から1時間1本程度、日本庭園前駐車場乗り入れのバスがあります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください)。
- 自家用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。

実施日・話者・話題・場所

8月5日(日)

陳 天璽 (先端人類科学研究部准教授)

無国籍ってなに？

於：展示場内休憩所

8月11日(土)・12日(日)

近藤 雅樹 (民族文化研究部教授)

みんなくの怪談

於：東アジア展示・第7セミナー室

8月13日(月)

樫永 真佐夫 (民族社会研究部助教)

格闘技する身体 —東南アジアから

於：東南アジア展示

8月19日(日)

佐々木 史郎 (研究戦略センター教授)

アイヌと蝦夷錦

於：アイヌの文化展示

8月25日(土)

山本 泰則 (文化資源研究センター准教授)

展示プレート・ウォッチング

於：オセアニア展示～日本の文化展示

※以後の予定は、ホームページ等でお知らせします。

月刊



次号予告/9月号特集
オセアニア

2007年8月号

第31巻第8号通巻第359号
2007年8月1日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話06-6876-2151

発行人 朝倉敬夫

編集委員 池谷和信(編集長) 樫永真佐夫
久保正敏 庄司博史 山中由里子

協力 財団法人 千里文化財団

制作 株式会社博報堂

製版・印刷 アサヒ精版印刷株式会社

●本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館企画連携係へ
●本誌掲載記事の無断転載を禁じます